

アカボウクジラ

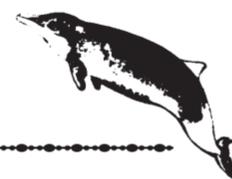
分類：鯨目 齒鯨亜目 アカボウクジラ科
 学名：*Ziphius cavirostris*
 英名：Cuvier's beaked whale

両極洋、ベーリング海を除き全海洋に分布し、日本近海には初春の頃現れ盛夏には最盛期となる。体形は紡錘形で中央部が最も太く、前頭部から短いが嘴が出ておでこの部分はなく、なだらかに背中へとふくらむ。背びれは小さな三角形で尾部近くに位置する胸びれは小さく先端は丸い。体色は背部が黒紺色、茶褐色、ネズミ色で腹部は淡色、顔面部が淡色で、嘴や腹部が桜色で、前面から見ると赤ん坊の顔のようで和名の由来。体長6.5m、海岸にのし揚げ率が最も多い。ツチクジラ、コイワシクジラ、ゴンドウクジラと共に小型捕鯨の対象鯨類である。



3 ザトウクジラ
 鯨目 ヒゲ鯨亜目 ナガスクジラ科
Megaptera novaeangliae
 Humpback whale

13 アカボウクジラ
 鯨目 齒鯨亜目 アカボウクジラ科
Ziphius cavirostris
 Cuvier's beaked whale



アカボウモドキ

分類：鯨目 齒鯨亜目 アカボウクジラ科
 学名：*Mesoploden mirus*
 英名：True's beaked whale

北大西洋において生息が確認されているだけで生息数は不明。アカボウクジラに形態は似ているところはあるが、頭長は体長の1/5で大きくなく、嘴は細長く突出、体形は紡錘形であるが、体高に比して体幅は狭い。背びれは小さな三角形で後方1/4のところにある、その直下に肛門があつて、これは腹腔の大きいことを意味する。胸びれは小さい。体長4.8~5.2m、体色は背部黒色で腹部は灰色、腹には黄色、紫色、桃色などを帯びた小さな斑点が見られることがある。一般の習性その他不明の点が多い。



アカボウクジラ

分類：鯨目 齒鯨亜目 アカボウクジラ科
 学名：*Ziphius cavirostris*
 英名：Cuvier's beaked whale

両極洋及びベーリング海を除く全世界に分布し、日本近海に初春の頃に姿を見せ6~8月に最盛期となる。

